

職連協にゆ〜す

発行：茨城社会福祉協議会職員連絡協議会 令和7年10月 編集：県南支部

第54号は、県南支部
が担当します。

県南支部は、土浦市・
石岡市・かすみがうら市・
つくばみらい市の4市で
構成されています。

県南支部では
交流会や研修会を
開催し、会員の親睦
と情報交換を図って
います。

関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会

令和7年7月10日(木)～11日(金)の2日間、群馬県前橋市
内を会場に第60回大会が開催され、茨城県からは19社協35名
が参加し、1日目は6つの分科会に分かれ、テーマ別に意見交換・
探求をしました。2日目は、『つながり』から持続可能な地域を
考える』をテーマとした記念講演を拝聴しました。

様々な市町村の方と関わることで、それぞれ
特有の事業を知る貴重な機会となりました。
石岡市社協 木村

社協職員新任・初級研修

県社協・事務局長会・職連協の共催による、県内社協の新任職員等を対象にした研修会を開催し、今年度は32名の
参加がありました。県社協竹之内章代会長からの「社協の果たすべき役割と新任職員への期待」「社協職員に必要なソ
ーシャルワークの視点と実践」と題した講義や先輩職員から「社協の醍醐味」をうかがえる講話、県社協地域福祉ア
ドバイザーの長谷川幸介先生からの助言を得て「社協職員として、一人の人間として明日から始めること」を話し合
ったグループワークを通し、「社協とは何か、地域福祉の推進はどうあるべきか」を学びました。また、宿泊での研修
ですので、職員同士の親睦を深め、横のつながりを作る機会となったのではないかと思います。

長谷川先生がおっしゃった「みんなで幸せになるのを作るのが社協」という言葉に感銘を受
けたとともに、社協職員として大切にしなければならない考え方であると感じました。
その後の懇親会では研修中とは違った雰囲気の中、交流を深めることができました。

石岡市社協 三村

次回
令和8年度 第61回大会は

茨城で開催！



開催日

令和8年7月23日(木)～24日(金)

会場

水戸市民会館

編集後記

上の写真は、9月27日に開通した、筑波山を抜けて石岡市と桜川市を結ぶ、県内最長の上曽トンネルです。
これまで、峠道を超える交通の難所とされていましたが、トンネルの開通により県南西地域のアクセス向上が
見込まれます。次の担当は、県西支部さんです。よろしくお願いします😊